

## ■■注意！ビギナーズリスク■■

数十万人も人が集まればトラブルだって当然起きる。トラブルの種類も色々あるが、コミケットについて詳しくないビギナーさんには特に注意しておいてほしいこと、ビギナーズ・ラックならぬビギナーズ・リスクとでも言うべきものがある。

知っていれば回避できることもあるので、転ばぬ先の杖として頭に入れておいてほしい。

### ■コミケットのリスク管理学基礎編■

#### ●『コミケの入場券』を買うべからず

コミケットの基礎知識のいの一番が"コミケットには入場券は無い"である。一般に『チケット』と呼ばれているものはサークル参加者のみに発行される開場前の設営作業のための入構証であり、これはサークル参加者以外には譲渡禁止となっている。つまり、オークションや譲渡交換サイト類に出品されている『コミケチケット』は全てアウトなのだ。詐欺まがいのトラブルも多発しているので、絶対に手を出してはいけない。



#### ●安易に『共同購入』に参加すると大変なことに！

「こっちが指示するサークルや企業に並んで新作を指定数購入してくれたら、買い取ってあげる、こっちが同様にまとめ買った他の有名所の新作を譲ってあげる」こんな『共同購入』の募集を見かけたり、持ちかけられたら要注意。

もちろん友人たちと手分けして、というなら何も問題はないが、全く今回が初対面という相手、しかもコミケットビギナーにそんな話を持ちかけてくるようなグループはほぼ間違いなく、アナタをいいように利用することを考えている。言われるままに会期中何時間も待つような行列に次々と並ぶことを強いられ、途中でぶっ倒れるようなことにならないためにも、キッパリ断るのが賢明な判断だ。

#### ●『ハンドルネーム』は過信しすぎないこと。

今やネットコミュニケーション全盛時代、SNSなどで日頃から意気投合、親しく交流している●●さんと一緒にコミケに行ったら楽しいに違いない。■■さんもサークル参加してるそうだから挨拶に行こう。

でも、アナタは本当にその相手のことを知っていて、相手もアナタを知っているだろうか？

「同行者とはぐれてしまった。連絡取ろうにも相手の連絡先はSNSのハンドルネームしか知りません」「せっかくクウジョウのある●●=サンサークルに行つてしめやかに挨拶したのに向こうはろくに対応をしてくれなかった。サツバツ！」

なんて嘆くことにならないためにも、同行者ならお互いの名前や携帯電話の番号は交換しておくべきだし（その前に本当に個人情報を開示しても良い相手なのかは、よくよく考えてみよう）、自分は親しくしてるつもりでも、相手にとっては多数の中の1人でしかない可能性もあることは考えておこう。

相手が自分を知っているはず、という思い込みは危険だ。

#### ●『大丈夫』は大丈夫ではない。

コミケットでは、体調が悪そうな参加者に、周囲の参加者が『大丈夫ですか？』と声をかけるシーンがよく見られるが、もし、アナタが特に体調が悪いわけでもないのにそう声をかけられたらどうだろう？

当然のように『あ、大丈夫です』と答えるだろう。だが、本当はアナタはそこで少し考えてみるべきなのだ。『今の自分は周囲から気分が悪い人に見えるのかな？』と。

そこで自分の体調を再チェックしてみよう。本当に、『大丈夫』だろうか？コミケットの会場内では救護室に行くのも会場から出るのも簡単ではない。そして体調は往々にして崩れだすと急速に悪化する。それを防ぐためには、そのタイムラグも見込んで早め早めに休憩を取ったり、帰宅する判断を下すことが必要不可欠だ。せっかく心配してもらったのだから、ありがたくその判断の一助にさせてもらおう。

#### ●『落とし物』は見つけにくい物ですか？

もし落とし物をしてしまったら、まずは自分がこれまで移動してきた各ホールの準備会インフォメーション（分からなければ周りのスタッフやサークル参加者に訊こう）を順番に戻って、届いていないか確認しよう。また、ホール外で落としていたり、拾った人が帰りがけに届ける場合もあるので、会場であるビッグサイトのインフォメーションでも届けられていないか調べてみよう。その場合は、当日以降に発見された場合の流れも要確認だ。